



第30号
18/2/9
発行
ことぶき大学
事務局
TEL39-2318

節分、そして 立春がすぎて

先週は、皆既月食がありました。皆さんご覧になりましたか。

雲にさえぎられながらも、時より見える赤黒い光を放つ月、人はそれを「スーパー・ブルー・ブラッドムーン」と呼んで「見ると幸せになれる」といっています。

次は、19年後というのですが、私の妻は、「あと2〜3回は見たい」といってました……(ー)ー

また、3日は節分。夕方、まだ明るいうちにドアや窓を開け、「鬼は外！福は内！」と落花生と袋入りの大豆を撒きました。

この季節の変わり目の節分、風邪の予防対策で部屋の換気をするためでもあるですね。

立春がこの時期、立夏は5月、立秋が8月、立冬が12月と、節分は年に4回あったそうです。

まだまだ厳寒の候、ことぶき大学の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今日は、富良野緑峰高校との交流学習です。

別紙にて名簿ができましたので、間違えないようご確認ください。

なお、上靴や靴袋、三角巾やエプロン、タオル等も確認ください。

緑峰高校では担当の園芸科学科、科長の森川先生が中心にいろいろと準備を進めていただいています。

また、ことぶき大学との交流学習の様子を新聞報道することも計画されているようです。

きつこの時期ですのび、ことぶ

本日の日程

2月9日(金曜日)

当番 大学院二年

【富良野緑峰高校との交流学習会】

9時05分◆朝の集い
10時05分◆バス乗車(富良野校)

東山校(9時35分)
山部校(9時55分)

10時15分◆緑峰高校着(三校)
10時25分◆開会式(会議室)
10時45分◆体験学習

♡一コース: オムカレーづくり

♡二コース: フォッカチャづくり

♡三コース: コサージュづくり

12時35分◆体験学習終了
12時45分◆緑峰高校発(三校)

13時00分◆昼食・休憩
13時40分◆学年別研究

・研究のまとめ

・吾が想い出の記(原稿用)

・卒業式に向けた準備などの

時間についてください。

15時00分◆本日予定されました

富良野校治会会議は延期します。

上靴と靴袋、コース1とコース2の

方は別途準備をお願いします。

き大学にとりまして最高級の宣伝になること間違いなしです。

皆さん、今日はしっかりと笑顔の一日にしましょう。

よろしくお願ひします。

卒業・修了に向けて

一、日程(案)

卒業式の日程

3月16日(金曜日)

「卒業式・修了式」

◎今年度も2階ロビーにおいて茶道クラブの皆さんにより「お茶のおもてなし」があります。詳細は後日に!

9時30分◇登校(大会議室)

9時35分◇朝のこい・練習

10時30分◇卒業式

☆卒業生・修了生入場

☆修礼・開式のことば

☆国歌・市歌斉唱

☆市民憲章朗唱

☆学事報告

☆卒業証書・修了証書授与

☆皆勤賞授与・精勤賞

☆学長式辞

☆来賓祝辞

☆在校生送別の言葉

☆卒業生・修了生お礼の言葉

☆スライド上映

★校歌斉唱
★蛍の光斉唱

★閉式のこよび

★修礼・退場

11時50分◇写真撮影

12時30分◇卒業祝賀会(富良野校)

山部校・東山校は別日程です。

14時30分◇終了(会場撤去作業)

※ 卒業式・修了式では富良野校・山部校・東山校の三校での輪番があります。

今年度は、次のようになります。

◎市民憲章朗唱

代表 富良野校(昨年山部校)

◎皆勤賞授与

代表 富良野校(昨年山部校)

◎在校生送別の言葉

代表 東山校(昨年富良野校)

◎卒業生お礼の言葉

代表 山部校(昨年東山校)

昨年度より30分遅く挙行されます。今後変更等あれば随時連絡します。

一、皆勤・精勤の確認

今年度の学習日も、入学式、卒業・修了式を除き30日間です。富良野校につきましても別紙にて一月現在の出席に基づいて記載しております。

間違いなどありましたら事務局まで連絡ください。

なお、忌引きは出席日数には加えません。また、午前のみ、午後のみ出席も一日としてカウントしますので各学年でご確認ください。

三、大学院・研究生への進学

新年度に向けて大学院及び研究生への進学希望申込書を本科4年生と大学院2年生、そして研究生に配布しました。

是非、新年度もここにいらっしやる皆さんとともに、新しい出会いと体験をしたいと思っています。

新しい『**ふら野大学** (Furano Kotoyuki College : 愛称)』で、「よ

り魅力的になる」ために大いに学び合ひましょう。

四、卒業記念作品展について

各クラブでは、卒業作品づくりの最中かと思えます。展示は、卒業式のある週の月曜日、**3月12日(月)**から、卒業式当日までです。

各クラブごと展示作業を事務局とともに進めますので、次回に確認できるよう準備を進めてください。

次回の日程

2月21日(水曜日)

当番 研究生・本科一年

9時15分◆朝の集い

10時00分◆クラブ学習最終日

(お食事会)

集合写真を撮りますので協力ください。

12時00分◆休憩

13時40分◆新年度構想・学年別

研究(卒業式に向けて、「吾が想い出の記」作成)

15時00分◆富良野校自治会役員会

お薦めの一冊

大学院二年 高田江美子

こころ彩る徒然草

兼好さんとお茶をいっふく

著者 木村耕一

七百年前の自由人、兼好法師からのメッセージです。

存命の喜び

日々楽しんでたまさらんや

「今、生きているこの喜びを日々楽しもう」

吉田兼好(ト部兼好うらべかねとし)は鎌倉時代の終わりに京都の吉田神社の神官の家に生まれる。

高い教養を身につけていた彼は、朝廷の官僚となり天皇に仕えて、周囲がうらやむほどの出世を果たす。

ところが三十年代で突然貴族社会に別れを告げ、地位や名譽には見向きもせず、仏教を求め出家したので兼好法師と呼ばれるようになったそうです。

出家といっても山に入って修行したのではなく、寺を回って学んだり和歌を詠んだり、文化人や名士と交流したりして幅広く自由な活動を展開し、七十歳ほどで亡くなる。

亡くなって三百年もたつてから、江戸時代の天才的編集者の目に留まり「いつの時代にも共通する素晴らしいメッセージ」と直感して、原稿に解説を加え編集して発売したら大ベストセラーとなり、江戸時代から始まった「徒然草」ブームは今も続いていて海外でもたくさん読まれているそうです。

私も古典は苦手でしたが、この本はイラストもかわいくわかりやすく、小学生も読めるようで自分も肩も張らず読むことができます。

ぜひ、一度手にとって見て頂きたい本です。

